

指定管理者事業報告書（令和 6 年度末報告）

令和 7 年 4 月 30 日 提出

担当課	文化課
-----	-----

施設名	三原市芸術文化センター		連絡先	0848-81-0886
指定管理者団体	団体名	一般財団法人みはら文化芸術財団		
	代表者名	理事長 木川真		
	所在地	三原市宮浦二丁目1番1号		

1 職員体制（人数欄のうち（ ）内は非常勤職員の内数）

職名	人数	常駐 職員数	職名	人数	常駐 職員数
館長	1人（1人）	0 人	事業企画グループ 責任者 担当者	4人（1人）	3 人
事務局長（副館長兼務）	1人（0人）	1 人	地域文化振興グループ 責任者 担当者	3人（2人）	1 人
副館長（統括課長兼務）	1人（0人）	1 人	法人担当・総務グループ 責任者 担当者	2人（0人）	2 人
総合窓口グループ 担当者	6人（5人）	1 人	舞台管理グループ 責任者 担当者	2人（0人）	2 人
常勤職員（合計）	11 人		非常勤職員（合計）	9 人	

## 2 開館日・開館時間・利用状況等

	実施計画【年間ベース】 $\alpha$	実績【年間実績】 $\beta$	達成率 $\beta \div \alpha$	自己評価	市担当課評価	
					評価	評価の内容
開館日	・令和6年4月1日から 令和6年12月28日まで ・令和7年1月4日から 令和7年3月31日まで （法定点検等で休館を要する場合、市の承認を得たうえで、臨時休館日を設ける。）	実施計画のうち次の日は臨時休館 5月6日、7月18日、 8月29日、9月19日、 10月10日、11月28日、 12月26日、3月13日	—	A	A	条例に従って実施されている。設備点検等による臨時休館8日
開館日数(X)	359	351	97.8	A	A	条例に従って実施されている。臨時休館日数は必要最小限になるよう努めていただきたい。
開館時間	午前9時から午後10時まで	午前9時から午後10時まで	—	A	A	条例に従って実施されている。
延べ利用者数 ( $Y=a+b$ )	100,000	102,091	102.1	A	A	概ね計画に沿っている。
うち通常業務(a)	75,000	64,807	86.4	A	A	概ね計画に沿っている。
うち自主事業(b)	25,000	37,284	149.1	A	A	概ね計画に沿っている。
延べ利用日数(Z)	1,489	1,415	95.0	A	A	概ね計画に沿っている。
稼働率（②）	69.1	68.8	99.6	A	A	概ね計画に沿っている。

※1 稼働率の計算式（単位：％）

① 利用者数で稼働率を算定する場合の計算式      利用者数（Y）÷開館日数（X）÷利用定員（1日あたり \_\_\_\_\_ 人）×100

② 施設の区分ごとの利用日数で稼働率を算定する場合の計算式      利用日数（Z）÷開館日数（X）×100

※2 稼働率欄の（    ）内には、使用した計算式に応じ、①又は②と記入すること。

※3 施設の区分ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表1に記入すること。

※4 曜日ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表2に記入すること。

別表1 施設の区分ごとの利用件数・利用者数・稼働率

	実施計画【年間ベース】			実績【年間実績】		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
ホール	197	—	54.9	175	45,814	56.3
リハーサル室	215	—	59.9	142	3,665	43.2
練習室1	287	—	79.9	333	2,584	95.1
練習室2	287	—	79.9	314	1,972	89.5
会議室大	287	—	79.9	234	2,147	66.7
会議室小	216	—	60.2	217	906	61.8
ホワイエほか	—	—	—	—	45,003	—
合計	1,489	100,000	69.1	1,415	102,091	68.8

別表2 曜日ごとの利用者数・稼働率

	平日 236 日			土日祝日 115 日			通年 351 日		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
ホール	100	9,690	50.5	75	36,124	66.4	175	45,814	56.3
リハーサル室	55	919	25.7	87	2,746	75.7	142	3,665	43.2
練習室1	229	1,752	97.4	104	832	90.4	333	2,584	95.1
練習室2	209	1,341	88.6	105	631	91.3	314	1,972	89.5
会議室大	152	1,398	64.4	82	749	71.3	234	2,147	66.7
会議室小	139	597	58.9	78	309	67.8	217	906	61.8
ホワイエほか	—	4,374	—	—	40,629	—	—	45,003	—
合計	884	20,071	64.3	531	82,020	77.2	1,415	102,091	68.8

件数（利用日数）及び稼働率の算出は、「劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査（文化庁委託事業。公益社団法人全国公立文化施設協会。）」の計算方法による。  
稼働日の合計日数／（365日－（休館日＋メンテナンス日））

### 3 事業評価

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価	
		評価	B 以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容
1 施設管理体制	職員配置	A	計画に沿った組織編成で運営した。	A	適切に配置されている。
	職員研修	A	集合研修のほか、WEB及び派遣研修で能力向上を図った。	A	適切に実施されている。
	利用促進業務	A	幅広い分野での活用により、利用促進を図った。	A	適切に実施されている。
	設備・備品管理	A	市備品についてその一覧表を備え、数量、場所、状況の把握に努め、備品整理票等の添付により、適切に管理している。	A	適切に管理されている。
	現金管理	A	毎日の業務終了時に金庫に保管するとともに、毎週定期的に金融機関に入金処理をしている。	A	適切に管理されている。
	安全体制管理	A	避難訓練を実施するとともに、危険防止、非常事態対応等のマニュアルを用意し、適切な体制を構築している。	A	適切に管理されている。
	緊急時の対応	A	連絡系統、対処方法を明示し、有事の際は即時対応を可能としている。	A	引き続き迅速な報告、連絡に努めていただきたい。
2 利用者に関する業務	利用状況	A	延べ利用者数は計画を上回った。	A	適切に実施されている。
	利用料金の設定	A	条例に準じた利用料金としている。	A	適切に設定されている。
	接客対応	A	施設利用に際し、理解及び合意を得るよう、丁寧、かつ、平易な説明を心掛けた。	A	適切に対応されている。
	個人情報保護	A	個人情報の取り扱いについては、個人情報の保護に関する法律を遵守し、適切な業務執行をしている。	A	適切に実施されている。
3 施設維持管理状況	保守点検業務	A	計画に沿って実施した。	A	適切に実施されている。
	清掃等維持管理業務	A	計画に沿って実施した。	A	適切に実施されている。

4 実施事業	企画運営事業	A	計画に沿って「4 実施事業」のとおり実施した。	A	適切に実施されている。	
	自主事業	A	計画に沿って「4 実施事業」のとおり実施した。	A	適切に実施されている。	
	通常事業の内容	オリジナル情報紙発行	A	計画に沿って発行した。	A	適切に発行されている。
		ホームページ運営	A	お客様の御指摘を基に、より分かりやすい表現で、極力疑問点を解消できるように、都度、工夫、修正した。	A	適切に運営されている。
		友の会／ポポロクラブ運営	A	メール登録者には前年度末に継続更新を依頼し、固定層の確保を図った。	A	適切に運営されている。
		公演チケット販売	A	直営サイト及び窓口のほか、チケットサイトの活用により、販路の多チャンネル化を図った。	A	適切に販売されている。
		T-BOLAN LIVE TOUR 2023-2024 “SINGLES” ～波紋～（共催：夢番地）	S	完売し、入場者が計画を上回った。	S	遠方からも多くの来場があり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
		Miho Nakayama Concert Tour 2024 - Deux-	S	完売し、入場者が計画を上回った。	S	遠方からも多くの来場があり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
		こどものアトリエ	B	参加者数が計画の8割を下回った。次年度実施の場合は、時期、場所、告知方法等の再整理を図る。	B	創作活動ができる場を小学生に提供したことは評価できる。大和会場での事業が中止になるなど参加者を増やす取り組みが必要である。
		広島ウインドオーケストラ三原特別公演（特別協賛：（株）八天堂）（助成：エネルギー文化・スポーツ財団） （補助金：劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業）	A	入場者数が計画を上回った。	A	入場者数が計画を上回っている。助成金などにより収支も計画より改善した。
		ポポロでバッハを弾く 朴葵姫ギター・リサイタル（共催：日本コロムビア）	A	入場者数が計画の8割を上回った。	B	遠方からの来場があったものの、入場者数が計画に対して85%で、かつ、収支について赤字額が計画に対して約3.5倍になっている。
		HOME爆笑スペシャル 吉本新喜劇&バラエティー 三原公演（共催：広島ホームテレビ）	S	完売し、入場者が計画を上回った。	S	チケットは完売し、収支は黒字になった。多くの来場者にエンタテインメントを提供できた。
		ポポロmore+	B	参加者数が計画の8割を下回った。次年度実施の場合は、時期、場所、告知方法等の再整理を図る。	B	参加者数が計画の半分程度になっており、参加者を増やす取り組みが必要である。

指定事業の内容

尾身大輔ー空想と虫かごー プレ事業 『フナムシのお引越し』／関連事業 『空想昆虫の除幕式』『缶バッジを作ろう！』『昆虫標本を作ろう！』『映画上映「さよならティラノ」』	S	来場者数が計画を大幅に上回った。	S	幅広い年齢層の来場があり、来場者数、収支ともに計画を上回っている。芝生広場や中庭を使用して展覧会を行うという新たな事業となった。
映画鑑賞会「蜜蜂と遠雷」「BLUE GIANT」	B	計画を下回った。映画上映単体の旧作上映は、企画性と座席数の均衡が必要であることから、7年度以降実施の場合は、ホール以外活用等を検討する。	B	入場者数が伸び悩んだ。作品選定や宣伝方法に課題がある。
亀井聖矢 リサیتالツアー2024 三原公演 (共催：広島ホームテレビ)	S	完売し、入場者が計画を上回った。	S	遠方からも多くの来場があり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
らくごDE全国ツアーVOL. 12 春風亭一之輔のドッサリまわるぜ2024 (共催：広島ホームテレビ)	S	完売し、入場者が計画を上回った。	S	幅広い年齢層の来場があり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
イルミネーションワークショップ 「プログラミング」	A	満席となった	A	参加者が定員に達した。小中学生にプログラミングを活用したイルミネーション制作の機会を提供した。
ワークショップ 「ハロウィン・アイシングクッキー」	A	満席となった。	A	参加者が定員に達した。幅広い年齢層の参加があった。
オーケストラ アニメソングコンサート 大阪交響楽団(協賛：大和ハウス工業(株))	B	入場者数が計画の8割を下回った。	B	幅広い年齢層の来場があったものの、入場者数が計画に対して6割程度となり、かつ、収支が計画を下回っている。
坂東玉三郎 お話と素踊り	B	入場者数が計画の8割を下回った。	B	遠方からの来場も多かったものの、入場者数が計画に対して3分の2程度となった。収入が計画比3割弱減少し、収支は大幅な赤字となった。
POPOLO 冬の祭り ウィンターイルミネーション2024	A	来場者数が計画を上回った。	B	来場者数は計画を上回り、市民に憩いの場を提供できた。一方、収支について、赤字額は計画比約1.9倍になった。
ゲッターズ飯田 開運 トークライブ2024 (共催：オフセンター)	A	入場者数が計画を上回った。	A	新規入場者を取り込み、入場者は2公演で2,000人弱になった。収支も黒字になった。
三原の作家を知る・味わうPart7 乗兼広人銅版画展	A	来場者数が計画を上回った。	A	銅版画の細やかな線の描写を鑑賞する機会を提供することができた。来場者数、収支ともに計画を上回っている。

声優朗読劇フォアレゼン〜フィガロの結婚〜	A	入場者数が計画を上回った。	A	新規入場者を取り込み、入場者は計画を上回った。一方、収支は計画を下回った。
声優体験ワークショップ	A	入場者数が計画の8割を上回った。	A	子どもに声優の仕事を体験する機会を提供したことは評価できる。
LovePiano@ポポロ ウィンターイルミネーション	A	来場者数が計画を上回った。	A	来場者に好評であったとのことで、市民に憩いの場を提供したことは評価できる。
上原ひろみ Hiromi's Sonicwonder JAPAN TOUR 2024 (共催：夢番地)	A	入場者数が計画を上回った。	S	遠方からの来場も多く、入場者は1,000人超になった。収支も黒字となった。
ジェイコブ・コーラー クリスマス ジャズ ピアノ ライブ	A	入場者数が計画の8割を上回った。	A	幅広い年齢層の入場者に好評な公演であったが、入場者数は伸び悩んだ。
Concert for KIDS 〜 0才からのクラシック ®〜	A	入場者数が計画を上回った。	A	従来の公演では来場しにくい層が気軽に来場できる公演となり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
アウトリーチ学校コンサート 三原特別支援学校 太鼓本舗かぶら屋	S	特別支援学校と調整の上実施し、参加者数が計画を上回った。	A	児童・生徒が手拍子などで演奏に参加しやすい公演となった。
それいけ！アンパンマン ミュージカル おもちやの国とみんなのたからもの (共催：広島テレビ)	S	完売し、入場者が計画を上回った。	S	多くの家族連れの来場があり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
宝くじおしゃべり音楽館 思い出のスクリーン ミュージック (共催： 一財) 自治総合センター、三原市)	A	入場者数が計画の8割を上回った。	B	入場者数が計画に対して8割程度で、かつ、収支が黒字ではあるものの、黒字額が計画に対して9割強減少している。
アコム"みる"コンサート 物語 ピーター・パン (共催：アコム株)	A	入場者数が計画を上回った。	A	家族連れなど幅広い年齢層の来場があり、収支は黒字になった。
A. ガジェヴ&三浦謙司 ピアノ・デュオ・リサイタル	A	入場者数が計画の8割を上回った。	B	国際的に評価されているピアニストによる公演を提供したことは評価できるが、入場者数が計画に対して8割程度で、かつ、収支について、赤字額が計画比約3.5倍になっている。

		オープンシアター (ホール他)	A	来場者数が計画の 8 割を上回った。	A	多くの家族連れの来場があった。来場者数は計画並みで、収支は計画を上回った。
		ポポロ・ジュニア・ス ウィング・オーケスト ラ	A	会員の参加率が 8 割を上回った。	A	参加者数、収支ともに計画を上回っている。



#### 4 事業収支

	実施計画	決算	備考	市担当課評価
【収入合計】	220,052,000	214,026,417		<p>【収入】 利用料金、指定事業収入ともに、5年間の指定管理期間で最高額となったことは評価できるものの、計画に対しては下回っている。</p> <p>【支出】 光熱水費について、計画に対して4割弱超過しており、実績に則した予算計上が求められる。</p> <p>【収支】 最終的に収支が赤字となったが、経費縮減に努め、年度途中に見込んだ赤字額を圧縮することができた。 安定した施設管理を実施するため、令和7年度は財務状況を改善する必要がある。</p>
利用料金	24,453,000	19,762,270	施設利用料、附属設備利用料、駐車場利用料等	
指定事業収入	41,945,000	30,343,059		
指定管理料	149,000,000	150,052,844	うち指定管理者支援事業1,052,844円	
委託料	0	0		
その他	4,654,000	13,868,244		
友の会会費	1,000,000	916,100		
レストラン	2,200,000	2,452,140		
その他	1,454,000	10,500,004	各種手数料(委託販売、自動販売機、コピー代等)、各種補助金、寄付金	
【支出合計】	220,052,000	216,490,554		
人件費	68,652,000	61,233,085		
職員	67,500,000	61,040,530	報酬、給与、賞与、法定福利	
その他	1,152,000	192,555	舞台業務補助	
事務費	13,379,000	11,635,815		
消耗品費	2,000,000	941,865	一般消耗品、舞台消耗品	
備品購入費	0	624,825		
その他	11,379,000	10,069,125	管理経費、手数料、雑費、その他	
事業費	54,439,000	53,240,059		
通常業務	8,382,000	4,450,371	広告料、ホームページ費、印刷製本費、賃借料	
指定事業	46,057,000	48,789,688	文化事業費、旅費交通費、通信運搬費、研修費及び諸会費	
施設維持管理費	77,601,000	84,403,310		
設備管理費	48,101,000	46,890,772	建物、音響・照明管理、舞台保守	
保安警備費	7,300,000	7,312,740		
光熱水費	21,000,000	28,989,633	電気、ガス、上下水道	
修繕費	1,200,000	1,210,165		
その他	5,981,000	5,978,285		
保険料	300,000	286,260	公立文化施設賠償責任保険	
税金等	5,681,000	5,692,025		
【収 支】	0	▲ 2,464,137		
支出のうち委託費	58,537,000	59,883,817	設備管理費、保安警備費、清掃費、音響照明管理費	

## 5 利用者等からのクレーム対応等（具体的事例を簡潔に）

主な内容	回 答	対応措置	対応に対する反応	検証
携帯の充電をさせて欲しいとの申し出があった。	無料で充電するのは難しい旨をお伝えした。	「特例はないのか」と再度問われ、附属設備の使用料は教育委員会規則に沿った設定としており難しいとお伝えした。	充電で電気代を取るという市の法律はおかしいと言われた。	利用者に誠実に説明していくことは重要であり、今後も継続を求める。
12月1日のホール利用者から、施設利用料に空調代も含まれているのに、暖房が使えないのはいかなものかとのご意見があった。	来年度は11月半ばから、暖房を使用出来るようにすることをお伝えした。	当日、使い切りカイロ、ブランケットを準備し、舞台袖にヒーターを設置した。	ご納得いただいた。	施設管理の面で今後の課題はあるものの、利用者に対して誠実に対応したことは評価できる。
宮浦駐車場の釣銭が100円出てこなかったとの申し出があった。	精算機内部のエラーを確認するため少し待っていただきたいことをお伝えした。	精算機確認後、ローラーに引っかかっていた釣銭をお客さまに返金した。	ご納得いただいた。	利用者に誠実に説明していくことは重要であり、今後も継続を求める。

※ 検証欄は、担当課が検証・分析を行い、記入すること。

## 6 運営上の課題、市への要望等(ご自由にお書きください。)

内容	担当課回答
ポポロは、令和9年に開館20周年を迎えます。当財団は周年記念事業を検討することとしています。一方、ポポロは市が設置している施設であり、市及び市教育委員会でも20周年に当たり、何らかの企画をされるものと推察します。今後、互いの検討状況に関し、密な連携を図らせていただきたいと思いますと考えております。	市及び市教育委員会として企画する場合には、指定管理者と連携していく。
ポポロの空調設備については、施設管理上必要と思われる点検や保全を実施し、適切な温熱環境の維持とともに、環境負荷抑制及びライフサイクルコスト削減に努めています。しかしながら、平成19年10月の開館以来17年を過ぎ、経年劣化により、熱交換効率が落ちていると考えられるため、そのため、近年の猛暑等の気象状況で、健康上適切な環境を提供し続けることすることへの、難易度が高くなってきています。また、デマンド上昇への対応も苦慮しています。耐用年数については、法定耐用年数のほか、物理的耐用年数、経済的耐用年数、社会的耐用年数もあることは存じておりますが、適切な環境の提供のために、改修に向けた御検討をお願いします。	長寿命化計画を基本とし、実際の空調設備の状態を確認しつつ、設備を適切な時期に更新し、環境衛生上良好な状態を維持していく。引き続き、指定管理者と連携し、空調設備の状況を把握していく。
日本銀行のホームページによれば、令和6年末に家庭や企業、銀行などにあった銀行券は187億枚とされています。また、令和6年7月に発行が開始された銀行券（以下「新紙幣」といいます。）の発行高は令和7年度末で合計103億枚とされています。したがって、市中に流通している銀行券の新紙幣への切替が計画的に進んでいるものと推察しています。一方、設置後17年経過（平成19年12月設置）している通称宮浦駐車場の精算機の新紙幣ユニットへの交換についてメーカーに確認したところ、対応不可能な機種との回答を頂いています。新紙幣対応ができない状況は、施設管理上の課題であると認識しています。利用者に御不便をおかけしないように、早急に対応を御検討いただくよう、お願いします。なお、通称ポポロ駐車場については、令和6年度に新紙幣ユニットに交換し対応済みです。	宮浦駐車場の精算機が老朽化していることは課題として認識している。今後の宮浦駐車場の運用については指定管理者と協議していく。

## 7 市担当課総合評価

- ・稼働率は概ね計画通りであるが、リハーサル室や会議室大など、一部施設で計画を下回っているため、引き続き施設利用促進に努めていただきたい。
- ・利用者のニーズを把握する取り組みを進め、事業の計画に活かしていただきたい。
- ・市への報告・連絡は、迅速かつ正確に行うよう努めていただきたい。
- ・事故発生の場合など、緊急時の対応について、引き続き迅速な報告、連絡に努めていただきたい。
- ・友の会会員数増や各種メディアを活用することは、公演情報の周知や集客にとって重要であるため、引き続き取り組んでいただきたい。
- ・安定した施設管理を実施するため、令和7年度は財務状況を改善する必要がある。